

第 1 回岐阜市公立大学法人評価委員会における中期目標（骨子案）に対する意見及び対応

通番	意見	対応
1	<p>・前文に「自律的、機動的かつ効率的な運営」とあるうち、自律的、効率的については骨子の記載事項（案）の中に読み取れるが、機動的についてはどこで示されているか。</p> <p>・組織運営の部分に加えて、研究に関する目標の外部資金に係る「研究費の戦略的配分」の部分や、財務内容の改善に関する目標の「積極的な自己収入の確保」も機動的な運営の一端を担う箇所になりうるので、今後の作業の中で検討いただけるとよい。</p>	<p>・中期目標の前文だけでなく、個別の目標事項においても、機動的な運営を重要視していることが明示的に読み取れるよう、以下の箇所に記載する。</p> <p><資料 1 該当箇所></p> <p><u>4 ページ</u></p> <p>第 2 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>2 研究に関する目標</p> <p>（5）外部資金の獲得等による研究基盤の強化</p> <p>機動的な判断の下で研究費を戦略的に配分し、研究環境の充実や高レベルの研究成果の創出につなげ、それにより更なる外部資金の獲得に至る好循環を形成し、日本及び世界をリードする研究を推進するための研究基盤の強化を図る。</p> <p><u>5 ページ</u></p> <p>第 4 業務運営の改善及び効率化に関する目標</p> <p>1 法人運営の強化に関する目標</p> <p>（1）適切なガバナンスを確保するための組織体制の整備及び運用</p> <p>適切なガバナンスが確保されるよう、理事長のリーダーシップの下で組織の運営・連携体制の整備と適時の見直しを行うとともに、必要に応じて社会の変化等を捉えた機動的な意思決定を行うこと等を通じ、岐阜薬科大学の教育研究機能が適切に発揮される法人組織運営を行う。</p>

2	<p>・中期目標は6年間で達成する目標なので、到達度の評価を行うことを想定し、論文の本数や国際交流の件数といった評価しやすいものだけでなく、数値以外の評価指標の置き方も考えていくとよい。</p>	<p>・評価指標は中期計画への記載を想定しており、中期計画の認可に係る検討において本意見に留意する。</p>
3	<p>・病院薬剤師の人材育成については、地域貢献の中に入ってくるか。</p> <p>・「第3」の地域貢献に関する目標において、最終的な人材定着の受け皿が具体的に意識されるべき。例示した病院薬剤師の不足に対する適切な人材供給などを念頭に置いて本文を作成いただきたい。</p>	<p>・地域貢献に関する目標において、地域における具体的な定着先を念頭に置きながら機関間連携を図りつつ人材輩出に取り組むべきことについて記載する。</p> <p><資料1 該当箇所></p> <p>4 ページ</p> <p>第3 地域貢献、地域社会との連携及びグローバル化に関する目標</p> <p>1 地域貢献及び地域社会との連携に関する目標</p> <p>(2) 地域社会の医療・保健・福祉への貢献</p> <p>薬剤師の人材輩出を通じて地域における病院等での薬剤師人材確保に貢献することができるよう、日常から地域の企業や機関との連携を図る(後略)</p>
4	<p>・卒業生のワールドワイドな活躍を目指すことと、公立大学法人に宿命として求められる地域貢献を両立させるには、世界的なアントレプレナーを育成していく必要があるということになるのではないか。</p> <p>・どこにどのような目標を置けば「ワールドワイドな人材育成」という理念と「地域貢献」を両立させることができるか考える必要がある。</p>	<p>・地域産業の発展等への貢献に向け、まずは着実に大学発ベンチャーが創設され、成果を出していくことが重要であるが、こうしたベンチャーの中に海外展開も視野に入れたものが現れることがイノベーション創出に寄与する上で有意義であることを踏まえ、以下のとおり目標に記載する。</p> <p><資料1 該当箇所></p> <p>5 ページ</p> <p>第3 地域貢献、地域社会との連携及びグローバル化に関する目標</p> <p>1 地域貢献及び地域社会との連携に関する目標</p>

		<p>(3) 地域の産学官金連携によるイノベーション創出 地域産業の発展や雇用の創出に貢献することができる大学を目指し（中略）、 海外展開も視野に入れた大学発ベンチャーの創設を含むイノベーションの創 出、エコシステムの形成に寄与するとともに、岐阜市のライフサイエンス拠点 の形成に貢献する。</p>
--	--	---